課題番号	研究者	課題名
30指-1	大宜見 力	分子生物学的診断法の感染症診療と感染対策への応用
30指-3	今留 謙一	成育医療における病原体迅速診断システムの構築と応用
2020E-1	余谷 暢之	小児科後期研修におけるアドボカシー研修プログラムの開発
2020E-2	石黒 精	成育医療分野における研究教育・人材育成のための基盤構築プロジェクト
2020A-1	坂口 大俊	前方視的臨床試験を通じた小児に対する造血幹細胞移植の成績向上に資するエビデンスの構築
2020B-1	高田修治	ゲノム編集による成育疾患モデルマウス作製支援体制の構築
2020B-2	内山 徹	小児の難治性疾患に対する遺伝子治療における安全性の管理基準の創出を目的とした高精度の遺伝毒性モニタリング法の開発
2020B-3	鳴海 覚志	SAMD9関連疾患の臨床像解明と分子標的療法の開発
2020B-4	松本 健治	小児気管支喘息発症予防法開発のためのProof of concept樹立研究
2020B-5	横井 匡	ヒト疾患iPS細胞由来の網膜神経節細胞を用いたミトコンドリア病の病態解明と治療に関する研究
2020B-6	和田 誠司	日本における新しい胎児治療の推進と治療成績の向上に関する研究
2020B-7	掛江 直子	新生児臨床倫理コンサルテーションシステム構築及び新生児医療の倫理的判断基準の検討
2020B-9	中林 一彦	無侵襲的胎児RHDジェノタイピング技術を遺伝学的検査として確立するための精度評価
2020B-10	竹内 一朗	超早期発症型炎症性腸疾患の病態に関与する新規原因候補遺伝子の機能解析研究
2020B-11	馬場 祥行	小児疾患における歯科矯正治療の保険適用の拡大に寄与するための検討
2020B-14	立花 良之	妊婦自殺や0日・0ヶ月乳児虐待死をなくす地域親子保健システムについての研究
2020B-15	岡村 浩司	iPS細胞誘導によるDNAメチル化変化に基づくエピゲノム医療基盤
2020B-16	吉田和恵	アトピー性皮膚炎発症因子解明のための皮膚バリア及び遺伝情報解析
2020B-18	阪本 靖介	肝移植後肝芽腫再発に対する養子免疫療法確立に向けた基礎研究
2020B-20	野村 伊知郎	小児~青年期の好酸球性消化管疾患、発現マイクロアレイ解析による疾患特異的発現パターン特定と 治療反応性予測
2020B-21	河合 智子	正常胎児発育に寄与する胎盤エピトランスクリプトーム制御機構の解明

2021A-1	梅澤 明弘	ES細胞プラットフォームに基づく成育疾患に対する再生医療
2021A-2	笠原 群生	小児臓器移植医療の新規治療法開発・長期生着率向上を目指す研究
2021B-1	松本健治	川崎病の重症化病態メカニズムの解明に基づく新規治療薬開発を目指した研究
2021B-2	河合 利尚	慢性肉芽腫症腸炎に対する新規治療薬の開発に関する研究
2021B-3	石黒 精	先天性血小板減少症・異常症の新規診断法の開発とレジストリに基づく病態解明
2021B-4	清河 信敬	成育衛生検査センター検査項目としての実用化を目指した新規小児白血病遺伝子診断法開発
2021B-5	左合 治彦	成育のみで実施可能な胎児治療法の推進と普及に関する研究
2021B-6	仁科 幸子	ICT機器使用に起因する小児斜視の診断・治療基準の開発
2021B-7	梶原 一紘	双胎間輸血症候群におけるferroptosis依存性胎児死亡の病態解明
2021B-8	諫山 哲哉	アジアにおける極早産児予後と診療方法・体制に関する国際比較研究(AsianNeo:Asian Neonatal Network Collaborationの基盤を用いて)
2021B-9	亀井 宏一	TNFα阻害薬使用下での弱毒生ワクチン接種の有効性と安全性
2021B-10	藤野 明浩	小児リンパ管疾患に対する複合的臨床及び基礎研究
2021B-11	要匡	現在の次世代シーケンス解析での未解決領域を解決する技術開発整備:モザイクとスプライシング変 異検出
2021B-12	山本 貴和子	尿中PGDMを用いた経口免疫療法の安全性モニタリングシステムの開発
2021B-13	伊集院 亜梨紗	無痛分娩における麻酔薬が児の健康状態に及ぼす影響についての薬物動態・薬力学的検討
2021B-14	小林 徹	重症川崎病患者に対する免疫グロブリン・プレドニゾロン初期併用療法の作用機序を解明する前方視 的多施設共同研究
2021B-15	大木 健太郎	小児造血器腫瘍の発症や予後に関係する融合遺伝子のパートナー遺伝子検出・診断法の開発
2021B-16	田中 恭子	疾病受容評価に基づく小児慢性疾患患児の意思決定支援プログラムの開発および家族支援のあり方の 検討~小児慢性特定疾病自立支援事業"成育モデル"の開発~
2021B-18	梨井 康	iPS/ES細胞由来off-the-shelf型細胞製剤(CAR-NK細胞)による小児肝芽腫肝移植後再発予防・抑制療法の開発
2021B-19	山口 晃史	妊娠中の潜在性ウイルス再活性化に関する研究開発
2021B-20	室本 仁	出生前遺伝学的検査を検討する妊婦へのテレジェネティクスによる遺伝カウンセリングに関する研究
2021B-21	中村 浩幸	先天性サイトメガロウイルス感染症に対する新たな病態制御法の確立に関する研究

2021B-26	梅原 永能	妊娠・分娩・新生児期を包括した周産期データベース作成
2022E-1	大矢 幸弘	成育医療における長期追跡データベースの構築
2022E-2	堀川 玲子	成育医療における妊娠環境と母子長期予後の病態解明に関するコホート研究
2022E-3	小野寺 雅史	小児難治性疾患に対する遺伝子細胞治療の実装化に向けた体制整備
2022E-4	竹原 健二	成育子ども・周産期シンクタンクの基盤強化と推進に向けた研究
2022E-5	森崎 菜穂	NDB運用管理体制の整備
2022E-6	阿部 浩之	成育分野における医療技術の社会実装支援にかかる体制構築に向けた研究
2022A-1	深見 真紀	成育希少疾患の診療成績向上に向けた症例登録と臨床検体解析
2022A-2	阿久津 英憲	難治性急性GVHDの幹細胞治療有効性向上を目指す研究
2022A-3	鈴木 朋	周産期医療に資する系統的症例収集体制構築とクリニカルシークエンス・クリニカルメタゲノミクス 基盤整備による臨床研究の推進
2022A-5	井口 晶裕	αβT細胞およびB細胞除去による造血細胞移植法の開発
2022B-2	da Silva Lopes	小児疾患を対象としたAIを活用した治療用タンパク質の設計パイプラインの構築
2022B-3	和田 友香	新生児における深層学習モジュールによる動画解析と視線トラッキングデバイスTobii Proナノの有用性に関する検討
2022B-4	塩田 曜子	再発ランゲルハンス細胞組織球症に対するハイドロキシウレア(ハイドレア®)/メソトレキサート (メソトレキセート®)併用療法の安全性と有効性を探索するパイロット研究の遂行
2022B-5	鏡 雅代	新しいインプリンティング異常症の疾患概念の確立およびインプリンティング異常症の新規遺伝子診断法の開発
2022B-6	小野 博	ウイルス量と免疫細胞の活性化及びサイトカインの測定を基にした小児心臓移植後免疫抑制療法の標 準化
2022B-7	宮戸健二	子宮内細菌叢を育てる:不妊・不育〜胎児期から始まる生活習慣病リスクの改善法の探索
2022B-8	成相 諒子	小児における集中治療後症候群の多施設共同研究での実態調査とデータベースの構築
2022B-9	加藤 承彦	乳幼児期、学童期、思春期の子どもに関する政府統計等の大規模データ活用のための基盤整備と活用 の促進
2022B-10	松本 公一	NCCHD lifetime cohortによる小児血液・腫瘍患者の長期フォローアップ体制の整備
2022B-11	森田 英明	小児期の免疫応答形成機構の解明に基づく先制医療の実現に向けた基盤作成
2022B-12	清水 誠一	肝臓移植における免疫寛容誘予測システムの確立

2022B-13	牛腸 義宏	再発難治性T細胞性急性リンパ性白血病に対する新規治療ダサチニブの安全性・有効性に関する検討
2022B-14	岸本 真希子	キャスパーアプローチに基づいたシーティングの実践による発達障害児の発達への影響の調査
2022B-15	船木 孝則	固形臓器移植患者における予防接種の有効性と安全性に関する前方視的観察研究
2022B-16	小澤 克典	ゲノム解析による胎児水腫の原因と病態生理の解明に関する研究
2022B-17	出口 隆生	小児造血器腫瘍分子標的治療における治療反応性評価と効果予測法の開発
2022B-18	宇佐美憲一	二分脊椎発症にかかわる原因遺伝子の検索
20220-1	菊地 佳代子	小児を対象とした臨床研究を始める前に確認すべき事項を含めたコンセプトシートの開発
20220-2	庄司 健介	基礎疾患のある患者に対する新型コロナウイルスワクチンの有効性と安全性に関する前向き症例集積 研究
20220-3	加藤 宏樹	小児の不感蒸泄量の測定
2022C-4	辻 敦美	精巣ライディッヒ細胞分化におけるセルトリ細胞の協調的作用とライディッヒ細胞由来アンドロゲン の生殖器分化に果たす役割の解明
20220-5	石川 尊士	I 型インターフェロン異常症の診断および治療ー検討技術の構築
20220-6	柴田 優花	NICUにおけるテレプレゼンス家族面会によるボンディング形成への影響
20220-7	宮本幸	遺伝性髄鞘変性症の病態メカニズムを解明することで、病態改善法を探索する
20220-8	藤野 明浩	腸管神経叢の遺伝子発現プロファイル作成法の検討
20220-9	山田 全毅	蛍光RNA probeを用いたEBV感染細胞の検出システムおよびそれらの用いた形質・機能解析システムの開発に関する研究
20220-10	青砥 早希	全ゲノムシーケンスデータ解析における生殖・周産期疾患の健常コントロールとなる構造多型データ ベースの開発
20220-11	井手 健太郎	小児集中治療の教育プログラム・学習ツールを確立するための研究
20220-12	松本 正太朗	小児ARDSバイオレジストリを基盤とした新規バイオマーカ探索および予後予測モデル構築
20220-13	内田 佳子	多施設において小児突然死の包括的死因検索を実現するためのパイロット研究
20220-14	上野 瞳	小児腫瘍で発見したBcor-ITD変異が与える細胞の運命決定への影響
20220-15	田山 千春	臨床検体に応用可能なシングルセル遺伝子発現解析支援体制の構築
20220-16	守本 倫子	気管カニューレ抜去のためのリスク評価およびプロトコール作成

効性に関す
る児の肥満
骨髄移植)
コルの設計
設共同第丨
察研究
キサート